

近畿大学大学院 総合理工学研究科
 文部科学省大学院教育改革支援プログラム「東大阪モノづくりイノベーションプログラム」
 成果報告会・外部評価委員会の開催

近畿大学大学院総合理工学研究科東大阪モノづくり専攻は、平成 20 年度から「東大阪モノづくりイノベーションプログラム」として文部科学省「大学院教育改革支援プログラム」に採択され、大学教員、企業経験者（SS&SE）・企業技術者、学生が三位一体となって教育の産学連携を推進してきました。この度、本事業の最終年度を迎え、本取組について広く周知するとともに、このような産学連携型教育の取組について、企業や社会的な面から忌憚のないご意見とご評価をいただきたく、成果報告会・外部評価委員会を下記の要領で開催する運びとなりましたので、ご案内いたします。専攻に関心をお持ちの先生方、院生、進学予定者の参加を歓迎します。

記

日時：平成 22 年 12 月 18 日（土）13:20～17:00

場所：38 号館 2 階 S-204（多目的利用室）

プログラム：

1. 挨拶と外部評価委員紹介（総合理工学研究科 教授・取組代表者 沖 幸男） 13：20～13：25
2. 東大阪モノづくりイノベーションプログラムの概要と成果
（総合理工学研究科 教授・取組代表者 沖 幸男） 13：25～13：35
3. 第 1 回外部評価委員会のまとめと対応
（総合理工学研究科 PM・客員教授 浅野 昌也） 13：35～13：45
4. 東大阪モノづくり専攻大学院生の発表（博士後期課程 2 年生および 3 年生） 13：45～14：45
 - （1）植物資源構成分子の機能性開発に関する研究
 - （2）半導体レーザーによる炭素鋼の表面焼入れに関する研究
 - （3）高性能ヴィトリファイド結合剤を用いた CBN 研削砥石の開発
 - （4）無振動・無衝撃台車の実現を目指して
5. セカンドメジャー制度の導入
（担当教員および博士前期課程 1 年生および博士後期課程 2 年生） 15：00～16：00
 - （1）高感度高機能光触媒の開発
 - （2）電源回路の作成と評価
 - （3）QC 的ものの見方・考え方と経営方針の展開
6. MOT 科目（総合技術監理）（総合理工学研究科 PM・客員教授 浅野 昌也） 16：00～16：15
7. 自由討議と外部評価委員からのコメント 16：15～16：55
8. 閉会の挨拶（総合理工学研究科東大阪モノづくり専攻長 五百井 清）

以上

事務連絡先

577-8502 東大阪市小若江 3-4-1 近畿大学大学院総合理工学研究科
 東大阪モノづくりイノベーションプログラム 事務局（担当：向山）
 Tel：06-6730-5880 ext. 5139
 e-mail:daigakuinGP.monozukuri@itp.kindai.ac.jp